

SAW コンポーネンツ

無線自動記録スマートメーター用途 SAWフィルターの 販売開始について

2010年6月2日

TDK 株式会社のグループ会社である TDK-EPC(社長:上釜健宏)は、今年6月よりAMI(高機能型メーター、スマートメーター)システム用の SAW フィルタの日本市場での発売を開始します。

今回発売開始する製品の中心周波数は 315~2,450 MHz で展開されており、広帯域特性フィルタの有効帯域幅は 0.6~97MHz で、狭帯域特性フィルタの有効帯域幅は 0.1~0.6 MHz です。また、挿入損失はフィルタの特性によって異なるものの、1.4 dB~3.3 dB と低損失に抑えられています。

これらのフィルタには高信頼性の気密封止セラミック・パッケージが用いられており、許容使用温度範囲も広く -45~+125 °C となっています。また、パッケージの外形寸法は、3 x 3 x 1 mm³ です。

代表的な応用例としては、各種計量データの計測や取得及び統計の無線記録システムが挙げられ、ガスや水道及び電力等のメーターの測定値が簡単かつコスト効率よく取得可能になります。また双方向システムとすることにより、使用量や課金情報をメーターに送るなどサービス向上につなげることができます。

用語について

- SAW フィルタ: 表面弾性波フィルタ。携帯電話や TV チューナー、自動車エレクトロニクスなどに使用されるフィルタ。
- AMI: Advanced Measuring Infrastructure (高機能型メーター、スマートメーター)。メーターの測定値を無線で記録したり、課金情報をメーターに送信したりできる技術。情報が一方向で測定値の取得のみが可能であった従来の AMR (Advanced Meter Reading) と比較して双方向でデータを取り扱えることにより、メーターへ使用量や課金情報等のフィードバックが可能。
- 中心周波数: フィルタで通過させる周波数帯域の中心。
- 挿入損失: 送受信する周波数帯域におけるフィルタの損失量(デシベル単位)。ロス。

主な用途

- 無線を用いた高機能型メーター(スマートメーター)、電力・水道・ガス等使用量測定データの記録及び課金情報統合無線システム。

主な機能と特徴

- 中心周波数: 315~2,450 MHz
- 低挿入損失: 1.4 dB~3.3 dB
- -45~+125 °Cの広範な許容使用温度範囲。
- 高信頼性の気密封止セラミック・パッケージ

主な特性

シリーズ/パラメータ	帯域幅	挿入損失 [dB]
広帯域フィルタ	0.6 ~ 97	1.4 ~ 2.9
狭帯域フィルタ	0.1 ~ 0.6	1.9 ~ 3.3

TDK-EPC 株式会社について

TDK-EPC 株式会社（本社：東京）は TDK のグループ会社であり、TDK の基幹事業である電子部品部門と、ドイツの EPCOS 社との統合で設立された電子部品の開発・製造・販売を担うリーディングカンパニーです。日本を始め、アジア、欧州、米国の各地域に事業の拠点があり、製品ブランドとして TDK および EPCOS 双方の製品を扱います。

主な営業品目は、コンデンサ（積層セラミックコンデンサ、アルミ電解コンデンサ、フィルムコンデンサ）、インダクタ、フェライトコア、高周波部品、センサ、ピエゾおよび保護部品等であり、これらの幅広い製品群により、TDK-EPC は情報家電、通信機器、産業機器、車載機器等、世界のあらゆる市場ニーズにお応えします。

本文および関連する画像はwww.epcos.co.jp/100602 からダウンロードできます。
製品の詳細な情報は、www.epcos.com/saw_automotive で参照できます。

本文に関するお問い合わせは、marketing.communications@epcos.com にご転送ください。

報道関係者のお問い合わせ

地域	担当者	電話番号	メール
日本	大須賀 TDK 株式会社 広報部	+81 3 5201-7102	pr@jp.tdk.com